



令和3年  
2月号



発行人 公益財団法人 田原市民生涯学習財団  
発行責任者 清原 弘章  
〒1078-1018 東京都港区南青山1-10-18  
TEL 03-3481-0888

「鬼は外！福は内！」

館長 清原 弘章

鬼を払って福を呼び込む節分の豆まき。

私が子どもの時、我が家では「鬼は外」と言って炒り豆を家の中から外へまき、振り返って「福は内」と言って今度は家の中にまく。これを勝手口や縁側など出入りできる全ての場所で行っていました。今は集合住宅に住んでいるので、炒り豆の代わりに落花生を殻付きでまき、すぐに回収します。皆さんのおうちではどうですか？家庭によって若干の違いがあったりするかも知れませんが、掛け声と炒り豆をまくことは共通しているのではないのでしょうか？ちなみに子どもの時は「フクワウチ！」の掛け声の意味はまったく分かりませんでした。

ところで先日、公民館のカレンダーを確認していた時、今年2月2日が節分になっていますが、「節分は2月3日じゃなかったっけ？」という話になりました。そういえば2月2日というのには違和感が…と思います、調べてみました。

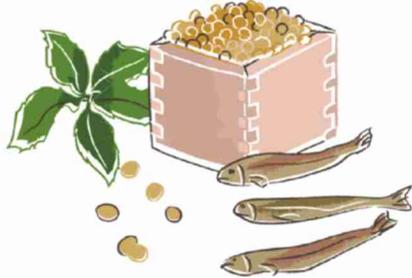
まず「節分」というのは「季節の分かれ目」のことで、春夏秋冬の最終日にあたります。その中でも春は年の初めとして特に重要だったようで、立春の前日にあたる春の節分だけが「節分」として残っています。それほど重要かという点、茶摘み唄で有名

な「夏も近づく八十八夜」は立春から数えて八十八日目であるなど、立春を基準にしていることも多くあります。

しかし、この立春が実は変動します。今年の立春は2月3日ですが、立春の日を決めているのは空を太陽が通る道筋の角度です。これが年によって変動するからですが、この変動は数十年単位で1日のズレが出るくらいであまり影響はありません。昭和60年から昨年の令和2年まで、35年ずっと2月4日だったくらいです。なのでその間節分もずっと2月3日でした。

節分は2月3日だと思っていたのは、長い間ずっと変わらなかったからだということですね。しかしそれは、それだけ節分を意識してきたということでもあります。病気や怪我、災害など、降りかかる悪いことを「鬼のしわざ」と考え、節分に豆をまきながら「これまでの鬼を追い出す。これからの福を呼び込む」と気を引き締めていたのです。

豆まきが冬の終わりを告げる…にはまだ早いです。コロナとそれに伴う生活の変化や先行きの不安で溜まった邪気を、新たな春の気が立つのを前に払っておきましょう。



1/17 名工に学ぶ刃物研ぎ

田原やま里博物館「研匠 根矢」の館長 根矢二郎さんに、刃物研ぎについて学ぶ講座。根矢さんは理容師に特化した研ぎの職人。その技術で国より「現代の名工」として表彰されました。また天皇陛下より黄綬褒章を授与されています。

講座では、「研ぎ」の仕事について知るため、以前にテレビの取材を受けた際の映像やご本人のお話から、研ぎの職人としてのお父様からご自身、息子さんまで三代のそれぞれの苦労や苦悩を伺いました。



その後、デモンストレーションとして使われていた包丁の研ぎをしていただき、砥石を使って刃を付けていきます。作業をしながら、刃物の構造から考える、切れるようになおすための方法など、理論的なこともお話いただきました。参加者は興味深く聞き入り、質問をしていました。その後は各自が持ち寄った刃物を研ぐ予定でしたが、包丁や、裁ちバサミ、花切りバサミ、枝切りバサミなど、特徴的な刃物をお持ちいただいていたので、根矢さんが調子直しと刃付けをしてください、全員でそれを見ながら気になったことを聞くという場面もありました。刃物に関する豆知識もあり、たくさんのお話を学ぶことができました。

1/23 TAWARRAキッズ

新年があけて初めてのTAWARRAキッズは、絵を描きました。講師は宅間正明さん。生涯学習センターや若草公民館などで絵画グループの指導もしておられる先生です。

キッズのみんなにはそれぞれ、学校で使っている絵を描く道具を持ってきてもらいました。最初は色鉛筆やクレパスを取り出して、先生の指示通りまずは画用紙に「数字の2」を書きます。あれ？絵を描くんじゃないの？疑問に思いつつながら、ホワイトボードに貼った画用紙に描く先生に続けと、鳥が描けました。絵が苦手でもこれなら描けそうです。そうして次々に鳥や葉っぱ、枝などを書き足していき、立派な絵画に！みんなそれぞれが想像力を働かせて、自由に描いていました。最後は全員の作品を壁に貼って、お迎えに来た保護者の皆さんにも見ていただきました。



最後は全員の作品を壁に貼って、お迎えに来た保護者の皆さんにも見ていただきました。

**ちょっと聞かせて!**



田原公民館の  
**自主グループ**

聞き取り：  
西久保美文

**田原民謡教室**  
[日本民謡]

ひがしお かずこ  
(東尾 和子 さん)

とをやっているから」というお話を聞かせて頂き民謡に興味をもちました。そこで先生に教室に入ったかどうかと言われ現在に至っております。▼活動されているのが苦労は? ●声の出し方、息の仕方等が難しいです。私自身、歌詞を覚えるのが一番苦手で苦労しています。▼活動して楽しかったことは? ●年2回都祁行政センター・天理公民館等で歌の発表があり、梅若流の家元、名取さん達も多数来て下さいますので、緊張しますが一生懸命歌わせて頂いています。▼グループ以外の方にメッセージを●誰でも気軽に民謡教室に通って欲しいです。練習は月2回。楽しく歌っておしゃべりしましょう。▼今後の活動については? ●奈良県にまつわる民謡がたくさんあることを知って欲しいし、また歌っていききたいと思っています。私も勉強不足なので一緒に頑張りたいと思います。本来であれば、なんでも文化祭の発表を楽しみにしていましたが、コロナ



文化祭用ビデオより

の影響で舞台上で見て頂くことができなかったことが残念でした。今年は会場に見に来ていただいた皆さんと一緒に楽しみたい!!

**田原明誠会**  
[しめ縄、地域でのボランティア活動]

おかだ くにひこ  
(岡田 邦彦 さん)

▼グループ結成のきっかけは? ●本会は田原の将来に思いを致して、私達の住む中山間地の自然環境や農業を取り巻く現状を考慮するために結成されました。どんな時代に有っても田原地区のさらなる発展と住民生活の向上に寄与することを目的として活動しています。▼活動されているのが苦労は? ●会員の高齢化が進んでいるため新会員の確保に苦労しています。▼活動されている楽しかったことは? ●公民館活動として、参加者の皆さんと共に「串柿作り」「しめ縄作り」等の講習を続けてきた活動の中で改めて田原地区の豊かな自然や歴史的な農山村文化の価値に気づきました。▼グループ以外の方にメッセージを●公民館や地元での活動を通して私たちの活動を知って頂けたら是非一緒にご参加下さい。地域の農作業や季節の行事を体験することにより、農山村文化の豊かさを味わっていただけれます。こういった活動を通して日本の伝統文化の深さに一歩近付けたら幸いであると思います。▼今後の活動については? ●今後も、地元に根づいた活動を続けていきたい。又時代の変化に応じて活動内容を充実させて、新たな農山村の価値を創造していきたいと思っています。よろしくお願ひします。



しめ縄の講習会

**2月の公民館行事とその他のお知らせ**

- 7日 (土) 田原まち創り講座～竹の再生2～
- 11日 (木・祝) 建国記念の日 (休館日)
- 13日 (土) TAWARAキッズ⑧
- 23日 (火・祝) 天皇誕生日 (休館日)
- 27日 (金) 老春塾⑧



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期・変更・中止することがあります。

**「コロナに有効?」**

昨年の11月末に、奈良県立医科大学からお茶に新型コロナウイルスを無害化する効果があることを確認したと発表がありました。この研究は「市販のお茶」を使用して、ウイルスに混ぜた経過を観察したもので、ある銘柄では30分で99・9パーセント以上が感染力を失ったとしています。銘柄は公開されていませんが、新聞や雑誌等は、ペットボトル飲料の紅茶や緑茶を使用したと伝えています。また別の研究結果として、緑茶に含まれるカテキンの一種のEGCG(エピガロカテキンガレート)という成分が新型コロナウイルスへの抗ウイルス作用が最も高いと、インドERA大学の研究者が発表しています。この発表自体は昨年3月にされたものですが、11月の研究発表と合わせて、お茶の成分が新型

コロナウイルスに有効であることは期待できません。ただ注意しなくてはいけないのは、これらの研究結果について、人体で同様の効果が起こることがまだ確認されていないことです。あくまで試験管内での結果であって、この研究結果だけで「お茶を飲めば新型コロナウイルス感染症にかからない・治る」と判断するのは早計です。

とはいえ、「日本人の新型コロナウイルス感染者の死亡率が低い」と言われる要因の一端が、お茶を常飲することかもしれないし、お茶所・田原としても今後の研究に期待したいところですね。



**奈良市都祁保健センターからのお知らせ**

○保健師による妊産婦・乳幼児健康相談

日時	3月16日(火) 10時30分～12時
内容	妊娠中の過ごし方、育児相談、乳幼児の発育発達(体重・身長測定)
場所	どんごが丘コミュニティ広場(旧田原幼稚園)
持ち物	母子健康手帳
申込	不要

○すこやかキッズ1・2・3

日時	3月2日(火) 10時～11時
内容	「食べて、遊んで、げんきっ子!」 ・栄養士によるプチ講座 ・保育士による親子遊びと絵本の時間
定員	10組(多い場合は抽選。落選者のみに連絡)
持ち物	奈良市都祁保健センター
申込	開催日の1週間前までに都祁保健センターまで

※今後の新型コロナウイルスの感染状況によって中止となる場合があります。

申込・問合せ  
奈良市都祁保健センター TEL 0743(82)0341